

市政記者クラブ 様

住宅都市局都市計画部ウォークابل・景観推進課
(担当：野田 TEL972-2731)**5年後の地域の未来を担う人材を目指して まちで挑戦しよう！
～実践学習型まちづくり講座「Poc up スクール NAGOYA」の参加者を募集～**

5年後に地域の未来を担う人材になることを目指す実践学習型まちづくり講座「Poc up スクール NAGOYA」※を下記のとおり開催します。

昨年度に引き続き2回目となる今年度は、大曽根エリアをフィールドに参加者を募集します。

まちづくりに必要なノウハウを学び、地域と連携しながら企画検討、社会実験を行います。この講座に参加した方が、継続的にまちに関わり、地域の担い手として活躍するということを期待しています。

※Poc up(ポックアップ)スクール NAGOYA とは、期間限定でお店を出すという意味の「pop up」と、実証実験の一部である概念実証「Poc (Proof of concept)」を掛け合わせた造語です。まちを舞台に、多様な人が手を取り合い、まちの魅力や課題を踏まえたチャレンジを行う場を設けることで、まちで活躍する人を増やし、持続可能なまちを実現したいという想いを込めています。

記

1. 募集概要**(1) 募集対象者及び人数**

区分	対象者	人数
プロジェクトオーナー	まちでやりたいことがあり、実現したいという想いがある方	4名程度
プロジェクトサポーター	まちでやりたい具体的なイメージはないがまちづくりに興味があったり、プロジェクトオーナーをサポートしたりしながら自分の得意なことをまちで活かしてみたい方	10名程度

なお、申込者が多数の場合は、参加申込フォームに記載いただいた内容をもとに運営事務局にて選考させていただきます。

(2) 募集期間

令和6年6月16日(日)まで

(3) 日程

ア 説明会

- ・ 日時 令和6年5月18日(土)
- ・ 内容 約8年間亀島エリアで空き家を活用し、現在はさかさま不動産を展開している株式会社 0n-Co の水谷岳史氏に、地域を巻き込みながら全国に広がるサービスを展開する方法についてのお話をいただきます。

イ 講座

- 7月20日(土)「プログラム参加者との顔合わせ」「共創講座」
- 8月3日(土)「地域リサーチ」「アイディア講座」
- 8月17日(土)、31日(土)「PR講座」
- 9月14日(土)「行政連携講座」
- 10月5日(土)「デザイン講座」
- 11月3日(日)「社会実験実施」
- 11月9日(土)「反省会」

詳細は、別添のチラシやHPをご覧ください。



2. 運営事務局

株式会社 0n-Co

ミッションは関わる人々の主体性を向上させ、挑戦が溢れる面白い世の中をつくること。強みは社会に必要と感じた概念を具現化すること。さかさま不動産や丘漁師組合、上回転研究所、マダナサソウなどのプロジェクトを展開している。



株式会社 0n-Co

【昨年度の Poc up スクール NAGOYA の様子】





POC UP SCHOOL NAGOYA

5年後の地域を担う人材を目指す アクセラレーションプログラム

「たった一度きりの人生、どうせなら自分のやりたいことを地域で実現したい。けどどうしたらいいかわからないし、そもそもやりたいこともまだふわっとしている。」そんなあなたの想いを形にするのが Poc up スクール NAGOYA になります。集まったメンバーや地域の人と連携しながらやりたいことを実現し、地域を担う人材を目指します。



説明会
日程

2024
5/18 (土)

社会実験フィールド



大曽根エリア

〇キミも一緒にまちで挑戦しよう！

本企画の説明会を行います。

約8年間、亀島エリアで空き家を活用し、現在はさかさま不動産を展開している(株)On-Coの水谷氏と地域での挑戦について考えます。

説明会の詳細
申し込みはこちら



プログラムで学べること

本プログラムではワークショップや5人のゲスト講師によるメンタリングなどを通し地域で実現したいことを明確にしていながら、理想に向けた社会実験を地域と連携して実現することで、「5年後には地域の未来を担う人材になる」ことを目指すローカル特化型アクセラレーションプログラムです。

- 1st 共創力
- 2nd 企画力
- 3rd PR力
- 4th 行政連携
- 5th デザイン力
- 6th 社会実験実施

- 講師の紹介 -



坂本 大祐

オフィスキャンプ東吉野

2015年、シェアとコワーキングの施設「オフィスキャンプ東吉野」を企画・デザインを行い、運営も受託。開業後、同施設で出会った仲間と山村のデザインファーム「合同会社オフィスキャンプ」を設立。をサポートしている。まほうの다가しやチロル堂のプロジェクトで2022年グッドデザイン大賞を受賞。



水谷 岳史

株式会社 On-Co 代表取締役

2011年から空き家を活用したシェアハウスや飲食店を数軒運営。ライフデザインやコミュニティ形成に取り組んだ。「本質的な価値があれば短絡的なビジネスモデルは不要」という考えのもと、株式会社 On-Co を経営。代表として全体運営を行う他、社外プロジェクトにも参画。社会の踏み台になるために日々挑戦中。



福田ミキ

株式会社 On-Co 取締役 PR

金融での経験を活かして、テレワークで都市部の企業のPR業務を請け負う環境を整備。場所に捉われない働き方の可能性を拡大。同時に相互理解を深めるローカル特化型PRを展開。メディアと伴走体制を整え、狙った先の認知と行動を変容させる戦略で、数々のプロジェクトを加速させている。



太田 憲明

株式会社 On-Co 取締役

1961年三重県松阪市生まれ。三重大学 農学部 農業土木学科卒。農業土木職として、三重県に採用されたものの、企画調整、地域づくりを長く担当。三重県庁を定年退職後、地域には地域密着型の企画会社が必要と感じ、株式会社 On-Co 入社



藤田 恭兵

株式会社 On-Co 共同創業者

2019年に(株)On-Co創業。翌年に借りたい想いで空き家を探す不動産プラットフォーム「さかさま不動産」を立ち上げる。2021年に新素材「resecoco」を共同開発。上回転研究所を立ち上げ「ゴミ箱をなくすこと」を目指し、廃棄物を使った素材 & プロダクト開発、ワークショップを行なっている。

ビジョンを持って人を巻き込んでいく共創力、理想を実現するために行政と連携する力、やりたいことを外に発信しメディアを巻き込むPR力、凝り固まったアイデアをさらに広げる企画力、アイデアと社会を繋げるデザイン力。これら5つの力を身につけながら社会実験に向けてプロジェクトを進めます。

5年後の地域を担う人材を目指して



お問合せ

主催：名古屋市住宅都市局都市計画部 /
ウォークابل・景観推進課 / ウォークابل推進担当

Poc up スクール NAGOYA 運営事務局
株式会社 On-Co TEL:080-7704-1568 MAIL:koyheyfujita@on-co.co



市政記者クラブ 様

住宅都市局都市計画部ウォーカブル・景観推進室
(担当：野田 TEL972-2731)**実践学習型まちづくり講座「Poc up スクール NAGOYA」
参加者による社会実験を行います！**

Poc up スクール NAGOYA では、まちづくりに興味がある方が参加し、まちづくりに必要なノウハウを学び、地域と連携しながら、まちがより良くなるための活動を企画してきました（令和5年8月24日資料提供済）。

今回、名駅三丁目や名古屋港エリアにおいて、まちの既存ストックを活用し、新たな魅力の創出や社会課題の解決を目指す4つの社会実験を下記のとおり行います。

記

1. 名駅三丁目エリア

【日時】

令和6年1月28日(日)11:00～16:00

【場所】

中村区名駅三丁目17番19号（UR都市機構所有地）

【社会実験の概要】

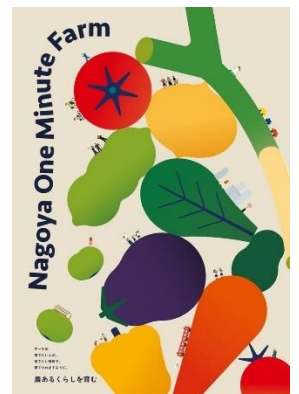
(1) 「空き地サウナチャレンジ」

- ・名古屋駅前の駐車場で一時的にサウナを設置し、まちなかで気軽にサウナイベントを行う上での運営面等を検証する社会実験を行います。
 - ・サウナに関連する店舗も用意し、来場者に対してヒアリング等を行うことで、現在ハードルとなっている様々な課題を整理します。
- ※当日は、一般の方はサウナの利用はできません。



(2) 「Nagoya One Minute Farm」

- ・都市部の誰もが徒歩1分で「食べられる緑」にアクセスできるような、近い将来の農ある暮らしを目指した社会実験を行います。
- ・社会実験当日は、種まき体験など農文化に気軽に触れることのできる企画を行い、リニア開業を見据えたまちづくりが検討されている名駅三丁目における都市農園の可能性を検証します。



2. 名古屋港エリア

【日時】

令和6年2月10日(土)11:00~21:00

【場所】

ガーデンふ頭臨港緑園つどいの広場

【社会実験の概要】

(1) GOOD BOIL FESTIVAL MINATO 24

- ・今回の社会実験では、名古屋港の夏の風物詩”みなと祭の盆踊り”を冬に開催します。
- ・地元の方々と協力し、名古屋港に根付く歴史ある文化に新たなコンテンツを組み合わせ、『今日、名古屋港へ行こう。』となる場所をつくり、名古屋港のイメージを変えるきっかけとすることで、高齢化が進む地域において、若者の定着を狙います。



(2) クナイボードプロジェクト

- ・忍者必携の”忍具”クナイ（苦無）の精神が宿る、未来型マイクロモビリティ「クナイボード」。非電動で軽量であることから、まち歩きラスト1マイルなどに利用され、まちの資源の再発見や回遊性の向上に役立つことが期待されます。
- ・今回の社会実験では、試乗イベントでの乗り心地のヒアリングなどを行い、公道にて走らせることのできる未来に向けた一歩とします。



※各社会実験やPoc up スクール NAGOYA の
詳細はHPをご覧ください。



3. 運営事務局

株式会社 On-Co

ミッションは関わる人々の主体性を向上させ、挑戦が溢れる面白い世の中をつくること。強みは社会に必要と感じた概念を具現化すること。さかさま不動産や丘漁師組合、上回転研究所、マダナサソウなどのプロジェクトを展開している。



株式会社 On-Co

※Poc up(ポックアップ)スクール NAGOYA とは、まちの魅力や課題を踏まえたまちづくり活動を通して、まちをより良くしていくプロセスを体験する実践学習型まちづくり講座です。まちづくり活動に必要なノウハウを学び、地域と連携しながら企画検討、社会実験を行います。この講座に参加した方が、実際のまちづくりの現場で、継続的にまちに関わり、まちづくり活動の担い手として活躍することを期待しています。